



優良看護職員

厚生労働大臣表彰を受賞！

この日、優良看護職員厚生労働大臣表彰を受賞した松ヶ丘病院の看護師・榎本典子さんが、市長に受賞を報告しました。榎本さんは50年にわたり看護師として病院看護の第一線で活躍され、出前講座等を通じて精神保健における普及啓発に取り組んでられました。現在は職員研修の仕組みづくり等、看護スタッフの指導・教育にも尽力されています。

12/27



多年にわたる看護業務への貢献が評価されました

12/25



安心して出産し、子育てができる環境づくりに尽力されています

～平成29年度（第39回）
「母子保健奨励賞」を受賞～

山本助産院（隅村町）の山本喜久子助産師が平成29年度の「母子保健奨励賞」を受賞し、この日、市長に受賞を報告しました。この賞は、さまざまな形で地域の母子保健、子育て支援に携わってきた活動が評価されたもので、全国で15名が受賞されました。県内ではこれまで15名の方が受賞されており、助産師の受賞者は初めてです。

創設30周年記念 第12回 東京益田会・ふるさとの集い 盛大に開催！

平成29年12月16日(土)に東京都のアルカディア市ヶ谷において、『30周年記念 第12回東京益田会・ふるさとの集い』が開催されました。

当日は、来賓として島根県選出の国会議員である竹下亘自由民主党総務会長、山本浩章益田市長をはじめ、28名の方々が出席され、成功裏に終わりました。

また、山本市長が自己紹介を含め益田の現状についてプレゼンテーションを行い、会員の皆様に益田市の現状と「石見の戦国武将」展という大きなイベントの内容を報告し、情報交換の良ききっかけになりました。

アトラクションでは、益田市出身のプロレスラー・日高郁人さんの奥様であるあびこめぐみさんと、美都町在住の火脚勝人さんの歌謡ショーや、石見神楽東京社中による石見神楽が上演され、会場は大きな拍手の渦に包みこまれました。

最後は、お楽しみ抽選会が行われ、松永牛のステーキをはじめとした数々の品が、益田市の地元企業の皆さんより景品として提供され、大いに賑わいました。

久しぶりに会われた方もたくさんおられ、大変楽しいひと時を過ごされました。

新年度も、東京益田会は組織運営について一層の拡充を図る予定です。また、東京で9月2日(日)に開催される東京島根県人会『ふれあいの集い』では、益田市・津和野町・吉賀町の石見石西地区三者が当番幹事として担当をすることになっているため、益田市と東京益田会が一致協力して、益田市を大いにPRしていきたいとのことでした。

